

勝山市が"空"で繋がる ヘリコプターで県立恐竜博物館に



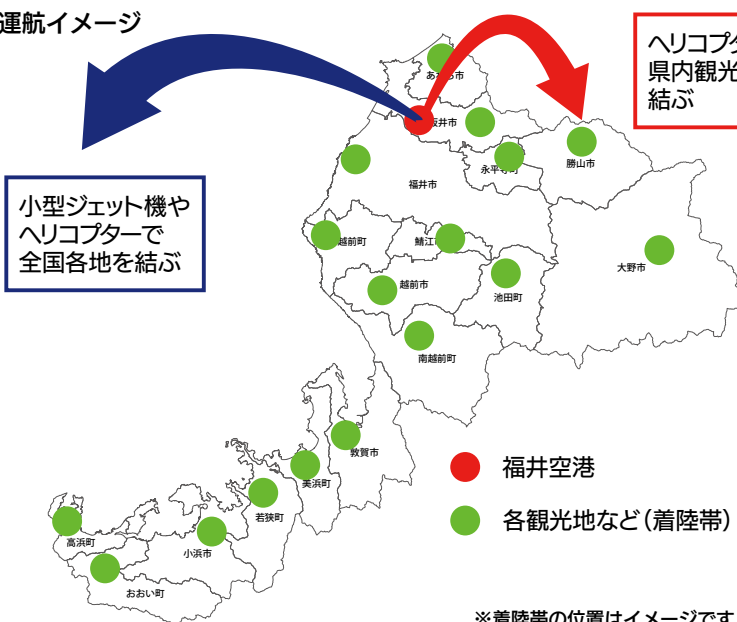
福井空港（坂井市）を活用して県内外への移動の利便性向上、産業・観光の振興および防災・緊急医療の充実を図るため、県、県内17市町および航空事業者（セレスティアル航空㈱（東京都））協働のもと、県内各地を結ぶヘリコプターの運航計画が始まりました。

4月27日には、福井空港で「小型航空機活用推進大会」が開催され、県知事、首長など関係者が福井空港の発展を誓いました。

同日は、福井空港、長尾山総合公園間の試行運航も行われました。

今後は、長尾山総合公園をはじめ、スキー、ジャム勝山など県内約20か所での着陸帯の整備や福井空港を離発着する小型ジェット機の運航が予定されており、福井そして勝山が全国各地と空で繋がる夢が実現します。

運航イメージ



※着陸帯の位置はイメージです



小型航空機活用推進大会の様子

困ったら迷わず
相談しましょう

- 消費者ホットライン
☎188
- 勝山市消費者センター
☎88-8103



新成人の消費者
トラブルを紹介



法務省特設サイト
「大人への道しるべ」



野向小学校で行われた
買い物体験の様子

04 社会へ羽ばたく前に

成人になり、できることが増えると同時に、消費者トラブルといった問題も多くなります。成人になった時、少しでも困らないためにも、消費者教育が大切となってきます。

子どもたちに消費者教育

勝山市の消費者センターでは、市内の小学校と連携し、子どもたちに分かりやすく消費者教育を実施したり、障害者のつどいでおこづかい帳を付ける大切さを伝えたりする活動を行っています。

子どもたちは、大人の行動を体験することで、消費者としての知識を少しずつ身に付けています。

契約する前に、身近な人に必ず相談を

1人で悩まないこと



横田秀俊法律事務所
弁護士 横田 秀俊さん

成年年齢の引下げにより、多くの方は、高校生で成年を迎え、法律上、立派な大人として扱われます。しかし、高校生の多くは社会に出たことがなく、契約や法律には不慣れです。これまでは、未成年者が消費者トラブルに巻き込まれたとしても、事後的に契約を取り消すこともできましたが、それもできなくなりました。

そのため、成年に達した高校生らが消費者トラブルに巻き込まれる可能性がでてきます。最近ではスマートフォンで簡単に契約申込みもできてしまいますので、尚更です。

そこで、高校生の皆さんは、契約を申し込む際には、身近な親に相談してください。消費者トラブルの多くは、一人で決めてしまったことに端を発しています。「一人で悩まないこと」、それが何よりも重要です。

もし、身近に相談できる人がいないときは、「勝山市消費者センター」

や「消費者ホットライン」、最寄りの法律事務所に気軽に相談してください。

自己決定力を育む

成年年齢の引下げによって消極的な面ばかりが目が行きがちですが、成年になることで、自らの進路を自らの意思で決められるという積極的な面もあります。

ただし、この自己決定は、自己責任と表裏一体です。自ら下した決定には、自ら責任を持たなければならぬ厳しさがあります。この自己決定力を育むには、日頃の努力が欠かせません。そこで、子を持つ親御さんには、子どもに学校の垣根を越えて社会との繋がりを持たせ、社会性や人間性を育んでやってほしいのです。正直、大変なご苦労だと思いますが、我が子のためです。頑張ってください。

最後になりましたが、これから将来を担う子ども達には、学校生活だけではなく、友達同士で旅をしたり、地域のボランティア活動に参加したり、日々のニュースに目を向けるなどして、社会に目を見開き、多様な価値観に触れてほしいと切に願っています。